



うすば よしひろ 議員  
薄葉 好弘

# 小学校児童の自転車通学事故の対策は

## 安全・安心確保の為整備をすすめる

### 県指定史跡「鬼穴古墳」の修復

### 第6次まちづくり

### 総合計画の農業は

#### 小学校児童の

#### 自転車通学事故

**薄葉** 自転車通学で5月6日の午後に三神小の児童が自転車ですり抜け、路面に滑って転倒し、左手を骨折した事故が発生致しましたが安全な通学路の確保と歩道の整備や交通安全の指導はどうか、また、町内の小学校の全児童を対象としたスクールバスによる通学運行の対応はどうか。

整備に着手してあります。平成27年度末で全体延長100mのうち、270mまで歩道整備が済み、28年度は150mの歩道整備を予定しております。

子供たちの安全・安心確保の為、本事業の完了を目指してまいります。

**教育長** 交通安全の指導については交通事故の危険性や命の大切さを交通安全教室で指導しております。

**町長** 今回、事故が発生した神田西線は三神小学校の通学路であります。が、歩道が設置されていないことから、歩行者や自転車利用者等の安全確保を図るため平成22年度から車道拡幅並びに歩道

スクールバスについては、善郷小を除く3小学校において、3km以上で、希望する4年生以下の児童を対象に運行しております。

**薄葉** 大震災から5年が過ぎ、未だに修復されておらず、今年度ようやく調査費がついたようですが、遅れた理由と用地の持ち主から調査の同意は得られたのか。

また、調査は、いつから実施して調査が終了し被害状況や被害額はいつわかるのか。修復と併せて史跡公園への整備は出来ないのか。

**教育長** 修復が遅れた主な理由として、町には文化財保護に関する専門の職員がいないことから、県教育庁文化財課に依頼していたため復旧計画の作成が進まなかった訳で、今年度は県との協議

を行い進めてまいります。地権者の同意については、協議していません。28年度の予算で試掘調査費を計上致しました。



鬼穴古墳

**薄葉** 今年度から「未来を拓く日本三大開拓地さわやかな田園のまち・やぶぎ」として進めて行くわけですが、町の主力産業でもありません農業については、この第6次まちづくり総合計画の中で、さわやかな田園のまちにふさわしい今後の水田農業に対する町の基本的な考え方をお尋ね致します。

の施策については、町の農家戸数は1015戸、水田面積140haあります。

水稲は町の中心作物であり、水田の持つ多面的機能を高める取り組みや、水田フル活用による農業者の所得向上対策が必要であると考えております。国の米政策や農業農村政策の情報提供をしてまいります。転作の達成による直接支払交付金等の経営所得安定対策への加入増加を図ってまいります。

**町長** 総合計画では「農業が元氣な町をつくり出す」の政策を掲げ「農業担い手の育成」、農業生産基盤の充実、「農山村整備環境の整備推進」施策により農業振興を進めてまいりたい。水田農業

新規需要米として、飼料用米やWCS用稲（ホールクroppサイレージ）を振興作物と位置付け支援してまいります。